



よぼうちゅうしゃ かんせんしょう ふせ 予防注射で、感染症が防げるのはなぜ

ウイルスや細菌をやっつけるはたらき（免疫）ができるから

かんせんしょう は、その げんいん とするウイルスや細菌が、びょうき にかかった人からほかの人へと、かんせん していき、びょうき がかんせん していく病気です。しかし、もし、そのウイルスや細菌が人の 体 に入っても、その人の 体 に、そのウイルスや細菌を、やっつけるはたらき（免疫）があれば、ウイルスや細菌は殺されてしまうため、かんせん しても、びょうき にはなりません。

このはたらき（免疫）は、いちど びょうき にかかった 体 にできますが、びょうき にかかるまえ、このはたらき（免疫）を 体 につくるのが予防注射です。

でも、ほんとう にその病気になっては困りますから、ウイルスや細菌を弱くしたり、こわしたりしたものを ちゅうしゃ します。

すると、ほんとう の病気にはならず、このはたらき（免疫）だけができて、かんせんしょう から 体 を まも 守ってくれるのです。

ピースイーデー けっかく よぼうちゅうしゃ BCGは結核の予防注射

ツベルクリン ちゅうしゃ 注射をしたことはありますね。ツベルクリン ちゅうしゃ 注射 は、けっかくきん かんせん 結核菌に感染しているかどうかを、しら 調べるためのものです。

ツベルクリン ちゅうしゃ 注射 で、もし、まだけっかくきん かんせん 結核菌に感染していないとわかった人には、ピースイーデー ちゅうしゃ 注射 を、よわ 弱くしたけっかくきん から 体 に入れて、けっかく 結核にうちかつ力を 体 につけるのです。

BCGは、けっかく よぼうちゅうしゃ 結核の予防注射なのです。（監修・保志 宏）

